

2024年12月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年8月15日

上場会社名 フトン巻きのジロー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9167 URL <https://futonmaki.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 洋次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 梶川 量由 TEL 028-666-4218
 中間発行者情報提出予定日 2024年9月27日 配当支払開始予定日 —
 中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
 中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期中間期の業績(2024年1月1日~2024年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	407	△16.6	△39	—	△45	—	△45	—
2023年12月期中間期	488	—	14	—	14	—	6	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	△26.79	—
2023年12月期中間期	4.09	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、2023年12月中間期は、潜在株式は存在するものの当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できないため、また、2024年12月中間期は、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期中間期	1,862	434	23.3	253.48
2023年12月期	2,121	480	22.7	280.27

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 434百万円 2023年12月期 480百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 中間期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期中間期	62	31	△55	350
2023年12月期中間期	139	△167	127	353

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年12月期	0.00		
2024年12月期(予想)		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	860	△25.9	△111	—	△57	—	△57	—	△33.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2024年12月期中間期	1,715,000株	2023年12月期	1,715,000株
2024年12月期中間期	—株	2023年12月期	—株
2024年12月期中間期	1,715,000株	2023年12月期中間期	1,682,789株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
3. 中間財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間貸借対照表	5
(2) 中間損益計算書	7
(3) 中間株主資本等変動計算書	8
(4) 中間キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 中間財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当中間会計期間は、売上高 407,876 千円（前年同期比 16.6%減）、営業損失 39,277 千円（前年同期は 14,685 千円の営業利益）、経常損失 45,259 千円（前年同期は 14,151 千円の経常利益）、中間純損失 45,951 千円（前年同期は 6,878 千円の中間純利益）となりました。

店舗の出店状況は、「フトン巻きのジロー」ブランドのフランチャイズの出店に加え、新たに小規模な店舗をテーマにした「フトン巻きのコジロー」ブランドとして出店を開始いたしました。これにより、運営受託店舗 7 店舗、FC 加盟店 4 店舗を新規出店し、当社ブランドの店舗は全国で 139 店まで拡大いたしました。

店舗の状況

エリア	2023 年 12 月 31 日現在 店舗数	期中増減	2024 年 6 月 30 日現在 店舗数
北海道	2	—	2
東北	9	+2	11
関東	50	+4	54
中部	13	—	13
関西	2	—	2
中国	6	—	6
四国	3	—	3
九州	7	—	7
沖縄	38	+3	41
計	130	+9	139

当社は、フトン洗い事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性は乏しいため、セグメント情報を省略しております。フトン洗い事業における主要な部門別の業績は次のとおりです。

(a) 直営店及び運営受託店舗

当サービスは、①一般的な衣類洗濯乾燥機に加えて、フトンを洗濯から乾燥までできるフトン専用の大型の洗濯乾燥機の 24 時間セルフサービス、②顧客が初めてフトン洗いをする場合やフトンが壊れるリスクを回避したいというニーズに応えるための洗濯及び乾燥の代行、③顧客の住む近くに店舗が無く、または店舗までフトンを運ぶことが困難な顧客のニーズに応えるため、フトンの宅配（集荷・返却）から洗濯・乾燥まで行うサービス、④運営受託店舗からの運営受託サービス、⑤運営受託型のオーナーへの機械や設備の販売となります。

業績については、主に運営受託型店の出店により、売上高は 256,984 千円（前年同期比 26.4%減）となりました。

(b) フランチャイズ

当サービスの主な収入は、①フランチャイズの出店に伴う加盟金や機械代収入、②フランチャイズに対してロイヤリティ及び洗剤などの販売となります。

業績については、4 店舗の出店により売上高は 148,524 千円（前年同期比 8.4%増）となりました。

フトン洗い事業の売上内訳

区分	金額 (千円)	前年同期増減率 (%)
直営及び運営受託店舗	256,984	△26.4
フランチャイズ	148,524	8.4
計	405,509	△16.6

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は469,579千円で、前事業年度末に比べ75,758千円減少しております。主な変動要因は、現金及び預金の増加37,665千円があったものの、前払金の減少104,801千円によるものであります。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は1,392,496千円で、前事業年度末に比べ183,914千円減少しております。主な変動要因は、運営受託店舗の建物を譲渡したことによるものであります。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は351,250千円で、前事業年度末に比べ195,016千円減少しております。主な変動要因は、運営受託店舗の建物工事代金の支払いにより、未払金の減少193,438千円によるものであります。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は1,076,107千円で、前事業年度末に比べ18,704千円減少しております。主な変動要因は、機械のリース債務26,083千円の増加があったものの、長期借入金の減少37,184千円によるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は434,717千円で、前事業年度末に比べ45,951円減少しております。主な変動要因は、中間純損失45,951千円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は前事業年度末に比べ37,665千円増加し、350,108千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は62,215千円(前年同期に獲得した資金は139,183千円)となりました。主な要因は、税引前中間純損失46,385千円、減価償却費74,412千円、長期前払費用償却額21,529千円、仕入債務の減少額34,907千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は31,384千円(前年同期に使用した資金は167,559千円)となりました。主な要因は、有形固定資産の売却による収入71,244千円、新店舗出店にともなう有形固定資産による支出35,843千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は55,934千円(前年同期に獲得した資金は127,425千円)となりました。主な要因は、長期借入れによる収入30,000千円があったものの、長期借入金の返済による支出59,744千円、リース債務の返済による支出16,796千円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2024年12月期の通期業績予想につきましては、2024年2月15日に公表した業績予想から変更ありません。

2. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、当中間会計期間において、中間純損失45百万円を計上し、2024年12月期は営業損失111百万円、当期純損失57百万円を予想しております。

以上により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりますが、今後の資金計画を検討した結果、当面の事業活動の継続性に懸念はありません。

以下に記載のとおり、当該事象又は状況を改善するための対応策を実施していること、及び当中間会計期間の末日現在において現金及び預金を350百万円保有し十分な手元資金を確保していることから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

・収益改善施策の実施

現在、当社は短・中長期的な構造改革を推し進めており、収益の改善を目指し次の施策に取り組んでおります。

2024年12月期は、先行投資として広告宣伝を積極的に活用しフランチャイズの出店に注力しております。これに伴いロイヤリティ収入を拡大させ中長期的には安定した収益を確保してまいります。一方、2023年12月期に新規出店した運営受託店舗は、収益化まで至っていないのが現状であるため、ジローアプリを活用した販促活動及びオンライン接客サービスなどの強化を図り顧客満足度が向上され中長期的に収益化を図って行く方針であります。

・コスト削減

現在当社は、コストの見直し及び削減を継続して推し進めております。具体的な取り組みとしては、役員数の削減及び役員報酬削減、本社人件費及び管理コストの削減を実行しております。

3. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当中間会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	312,442	350,108
売掛金	12,911	11,113
商品	25,285	20,948
前払金	107,342	2,541
前払費用	51,176	49,818
未収入金	18,280	30,443
未収消費税等	17,806	4,568
その他	93	38
流動資産合計	545,337	469,579
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	730,822	737,102
機械装置（純額）	109,673	203,957
車両運搬具（純額）	274	183
工具、器具及び備品（純額）	41,690	42,577
土地	55,045	55,045
リース資産（純額）	34,544	27,373
建設仮勘定	247,046	—
有形固定資産合計	1,219,098	1,066,239
無形固定資産		
のれん	44,146	41,283
ソフトウェア	44,267	39,052
無形固定資産合計	88,413	80,335
投資その他の資産		
長期前払費用	184,989	166,297
差入保証金	69,514	65,679
建設協力金	14,395	13,945
破産更生債権等	—	2,080
貸倒引当金	—	△2,080
投資その他の資産合計	268,898	245,922
固定資産合計	1,576,411	1,392,496
資産合計	2,121,748	1,862,075

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当中間会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	561	35,469
1年内返済予定の長期借入金	116,928	124,368
リース債務	26,789	33,031
未払金	270,511	77,073
未払費用	9,299	4,179
未払法人税等	14,525	2,711
前受金	66,092	36,866
前受収益	27,421	26,837
ポイント引当金	2,346	2,290
契約負債	9,931	8,014
その他	1,859	408
流動負債合計	546,267	351,250
固定負債		
社債	70,500	70,500
長期借入金	743,954	706,770
リース債務	103,177	129,260
繰延税金負債	18,841	17,809
資産除去債務	68,905	68,194
長期未払金	35,213	29,752
預り保証金	54,220	53,820
固定負債合計	1,094,812	1,076,107
負債合計	1,641,079	1,427,358
純資産の部		
株主資本		
資本金	269,255	269,255
資本剰余金		
資本準備金	269,255	269,255
その他資本剰余金	13,345	13,345
資本剰余金合計	282,600	282,600
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△71,186	△117,137
利益剰余金合計	△71,186	△117,137
株主資本合計	480,669	434,717
純資産合計	480,669	434,717
負債純資産合計	2,121,748	1,862,075

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	488,800	407,876
売上原価	348,927	342,157
売上総利益	139,872	65,718
販売費及び一般管理費	125,187	104,995
営業利益又は営業損失 (△)	14,685	△39,277
営業外収益		
受取利息	1	1
ポイント引当金戻入益	4,785	360
解約金収入	—	2,000
受取保険金	—	1,567
その他	473	501
営業外収益合計	5,260	4,430
営業外費用		
支払利息	5,220	7,726
社債利息	—	1,885
支払手数料	573	801
営業外費用合計	5,793	10,412
経常利益	14,151	△45,259
特別利益		
固定資産売却益	—	954
特別利益合計	—	954
特別損失		
固定資産売却損	—	0
貸倒引当金繰入額	—	2,080
特別損失合計	—	2,080
税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△)	14,151	△46,385
法人税、住民税及び事業税	3,713	598
法人税等調整額	3,559	△1,032
法人税等合計	7,272	△434
中間純利益又は中間純損失 (△)	6,878	△45,951

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	177,800	177,800	13,345	191,145	△37,165	△37,165	331,779	331,779
当中間期変動額								
新株の発行	91,455	91,455		91,455			182,910	182,910
中間純利益					6,878	6,878	6,878	6,878
当中間期変動額合計	91,455	91,455	—	91,455	6,878	6,878	189,788	189,788
当中間期末残高	269,255	269,255	13,345	282,600	△30,286	△30,286	521,568	521,568

当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	269,255	269,255	13,345	282,600	△71,186	△71,186	480,669	480,669
当中間期変動額								
中間純損失(△)					△45,951	△45,951	△45,951	△45,951
当中間期変動額合計	—	—	—	—	△45,951	△45,951	△45,951	△45,951
当中間期末残高	269,255	269,255	13,345	282,600	△117,137	△117,137	434,717	434,717

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	14,151	△46,385
減価償却費	44,047	74,412
長期前払費用償却額	17,528	21,529
のれん償却額	2,862	2,862
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	2,080
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△4,785	△55
受取利息	△1	△1
支払利息	5,220	7,726
社債利息	—	1,885
固定資産売却益	—	△954
固定資産除却損	—	0
解約金収入	—	2,000
受取保険金	—	1,567
売上債権の増減額(△は増加)	71,152	1,797
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,654	4,336
仕入債務の増減額(△は減少)	6,093	34,907
未収入金の増減額(△は増加)	3,829	△12,349
未収消費税等の増減額(△は増加)	12,985	13,238
未払金の増減額(△は減少)	△2,136	△93,255
前受金の増減額(△は減少)	10,225	△29,226
前払金の増減額(△は増加)	2,309	77,081
前渡金の増減額(△は増加)	—	27,720
前払費用の増減額(△は増加)	△844	2,379
前受収益の増減額(△は減少)	△18,862	△583
預り保証金の増減額(△は減少)	660	△400
契約負債の増減額(△は減少)	3,249	△1,917
その他	△8,094	△4,111
小計	157,938	86,283
利息の受取額	1	1
利息の支払額	△5,213	△9,544
法人税等の支払額	△13,542	△14,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,183	62,215
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△144,639	△35,843
有形固定資産の売却による収入	—	71,244
無形固定資産の取得による支出	△1,462	△187
敷金及び保証金の差入による支出	△3,780	—
長期前払費用の取得による支出	△17,676	△3,829
投資活動によるキャッシュ・フロー	△167,559	31,384

	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△41,844	△59,744
株式の発行による収入	182,910	—
リース債務の返済による支出	△7,546	△16,796
割賦債務の返済による支出	△6,094	△9,393
財務活動によるキャッシュ・フロー	127,425	△55,934
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	99,050	37,665
現金及び現金同等物の期首残高	254,552	312,442
現金及び現金同等物の中間期末残高	353,602	350,108

(5) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、フトン洗い事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。